

令和 6 年度 学校評価書 (計画段階)

福岡県立

京都

高等学校

5

| | | |
|---|--|---|
| <p>スクール・ミッション (本校の存在意義や社会的役割 目指すべき学校像)</p> | <p>多様な生徒たちに対応した学びと協働の場を提供し、彼らの社会的・経済的自立を実現する。</p> | |
| <p>スクール・ポリシー (三つの方針)</p> | <p>グラデュエーション・ポリシー (育成を目指す資質・能力に 関する方針)</p> | <p>【英知】基礎学力と応用力を鍛え、自己指導力のある生徒を育てる。 【創造】自己理解を深め、他者との違いを大切に作る生徒を育てる。 【敬愛】人権意識を持ち、親しみを持って人間関係を調整できる生徒を育てる。</p> |
| | <p>カリキュラム・ポリシー (教育課程の編成及び実施に 関する方針)</p> | <p>【わかる授業】段階的な目標設定と達成を繰り返し、自信を持たせる。授業規律を守り、学習に集中できる環境を整える。 【豊かな感情】HRや総探の中で、他者と関わる機会を増やし、読書や鑑賞などの館背を育て津活動を推進し、語彙力の増進を図る。 【社会人基礎力】言葉遣いや時間の厳守等、基本的なマナーを身につけさせる。探究活動を促進し、チャレンジ精神を育てる。</p> |
| | <p>アドミッション・ポリシー (入学者の受け入れに 関する方針)</p> | <p>基礎学力を身につけ、社会的・経済的自立を図りたいという志を持つ生徒を受け入れる。</p> |

学校運営計画(4月)

| 学校運営方針 | | | 評価 (総合) |
|---|------------------------|---|------------|
| 昨年度の成果と課題 | 年度重点目標 | 具体的目標 | |
| <p>・成果 授業でICT機器を活用することができた。外部との連携により、生徒の諸課題解決に寄与できた。生徒の主体性が芽生えてきた。</p> <p>・課題 ICT機器活用のさらなる進化を目指す。学習意欲・コミュニケーション能力の向上させる。自律心や自立心を育成する。自己肯定感を向上させる。</p> | 教科指導で育てたい力:コミュニケーション能力 | 段階的な目標設定と達成により自信を深め、授業規律を守り、学習に集中させる。 | |
| | 生徒指導で育てたい力:人間性 | 魅力ある学校活動を通して仲間とかかわりコミュニケーション力を鍛え、豊かな感性を育てる。 | |
| | 進路指導で育てたい力:協働性 | 生徒同士がお互いに協力して課題に取り組むことで、社会人基礎力の育成を図る。 | |
| | 安全・健康指導で育てたい力:人間性 | 自分で自分の行動を制御する力の育成を図る。 | |
| | | | |

様式3

| 評価項目 | 具体的目標 | 具体的方策 | 生徒、保護者対象のアンケート (外部アンケート等)の項目等 | 生徒、保護者対象のアンケート (外部アンケート等)の結果等 |
|---------|--|--|----------------------------------|----------------------------------|
| 教科指導 | コミュニケーション能力 ・より良い人間関係構築のための基礎を養う。 | 自分の考え等を分かりやすく伝えようとする態度を養う。 | 授業アンケート | |
| | | 自分の考え等を表現できる力を養う | | |
| | | ペア活動等の機会を適切に設ける。 | | |
| | 授業出席率の向上 | 授業内容の精選やICTの活用により生徒の興味・関心を高め、学びの楽しさを実感できるような工夫をする。 | 授業アンケート | |
| | 単位未修得者を出さないために、主体的に学ぶ態度の育成をめざす。 | | | |
| | 欠席や授業の欠課をしっかりと把握し、家庭との連絡を密にして怠学による原級留置の防止に努める。 | | | |
| 生徒指導 | 人間性 ・思いやりの心など、生徒の内面の充実を図る。 | 約束事、決まり事を守り信頼性を向上させる。 | いじめアンケート | |
| | | 他者への感謝の気持ちを高めさせる。 | | |
| | | 誰とでも平等に接する姿勢を養う。 | | |
| | 自律性 ・規範意識を醸成し、自己指導力を育む。 | 自己決定の場を積極的に設ける。 | 学校生活アンケート | |
| | クラス役員等により集団生活における自己存在感を与える。 | | | |
| | 生徒会活動等を通して校則の遵守を呼びかける。 | | | |
| 進路指導 | 協働性 ・協力し合う大切さを再認識させる。 | 特別活動や学校行事等を通して、協働場面を多く設定する。 | 授業アンケート | |
| | | 外部講師による講演を実施する。 | | |
| | | 各学年に応じたキャリア教育を実施する。 | | |
| | 人間性 ・主体的に進路実現できる力を育む。 | 特別活動等を通して社会人基礎力を高める。 | 就職率・進学率 | |
| | 卒業予定者の100%進路決定へ向け、早期から進路指導を行う。 | | | |
| | 先輩や外部講師を招き、勤労観や職業観の醸成を図る。 | | | |
| 安全・健康指導 | 自立性 ・自らの行動を制御する力を育む。 | 規則正しい生活習慣の定着を図る。 | 心の健康アンケート | |
| | | 自主的主体的に行動する機会の充実を図る。 | | |
| | | 適切な判断力の育成を図る。 | | |
| | 協調性 ・他者と良好な人間関係を築く力を育む。 | 相手の立場になって言動できる力の育成を図る。 | 学校生活アンケート | |
| | 他者を理解し、自分の思いを相手に合わせて表現できる力の育成を図る。 | | | |
| | 積極的自律的に他者と交流し、信頼関係を築く力の育成を図る。 | | | |